

開催日

8月6日(金)～8日(日)

開催場所

樹海体育館

今年8月に大館市で開催

第35回 全国高等学校 トランポリン 競技選手権大会

第35回全国高等学校トランポリン競技選手権大会が、8月に樹海体育館で開催されます。

大会は、インターハイの日程とは別に開催され、高等学校の部活動や、地域で活動するクラブやサークルに所属する選手たちが出場します。



今年は、全国75校から役員、選手合わせて約200人の参加が予定され、本市からは7人(今春進学予定者含む)が出場する予定です。

市内のジュニアクラブとスポーツ少年団に所属している選手たちは、地元で開催される全国大会とあって、上位入賞を目指して日々練習に励んでいます。



問 スポーツ課
☎45-2820

競技の種類と採点方法

トランポリン台は、縦5m、横3m、高さ1・15mです。
競技の種類には、個人とシンクロナがあり、決められた種目と自由演技でそれぞれ10個の技を跳びます。

シンクロナ競技とは、2台のトランポリン台で、2人が同時に同種目の演技を行い、同調性(シンクロナイゼーション)を競うものです。

採点方法は、演技の出来栄(美しさ、高さ、移動)の演技点と、難度点を合計し順位を決めます。

競技の見どころ

トランポリン競技は、何と云っても空中での演技の内容が見どころです。空中の高さ、回転、ひねりなどの高度な技を、ダイナミックかつ美しく演技することが求められます。

特に、シンクロナ競技はトランポリンの華とも言われています。2人の呼吸がピッタリ合い、空中で見事に姿勢がそろつと、鏡にうつる一人の選手のようにも見えます。

技術力以上に集中力、精神力を要求されるスポーツです。